

第2学年通信(第6号)

令和元年12月17日発行
福岡県立久留米高等学校
校長：木本 和宏
第2学年主任：中尾 朋浩

『高2の冬』

2年6組担任：彌永 朋美

もう数十年も昔の話です。私にも皆さんと同じく高校で過ごした時間があります。その中で、今もなお忘れられない経験を1つ紹介します。

高校時代、私は陸上部に所属していた。みなさんには想像もつかないと思うけど足は速かった(本当です)。それなりに成果を収め、県大会から九州大会出場をかけて必死に努力をしていた。今思うと恐ろしいほど何もかもが上手くいきすぎていた。そんな中あの日がやってきた。ある冬の運動場で、サーキットトレーニングをしていた時のことである。3年生最後の大会が間近に迫っていて、私は地区予選は1位通過で、県大会でも1位になることしか想像していなかった。鉄棒で懸垂をしていた。ひょいっと地面に着地したときに、太ももに激痛が走った。地面にひっくりかえり、その後母の勤めていた病院で診察してもらおうと「肉離れ&靭帯断裂」だった。それからあらゆる治療を試したが、春の大会には間に合わず、最後の大会への出場は叶わなかった。しかし、私と同じ種目で大会に出た友人が県大会にしてくれたおかげで、その友人の補欠として私も県大会に連れて行ってもらうことになった。実質はマネージャーとして友人たちのサポートに専念した。当時の私にはほろ苦い、でも今となっては「笑い話の1つ」となった「高2の冬」の出来事である。いろんな失敗を通して、その時は本気で落ち込んで、この世の終わりだと本気で泣いた。でも、今は本気でこう思う。「明日は味方」。さあ皆さん、怖がらず、明日を味方に付けていざ進もう。



『けじめ』

2年5組副担任：穴見 陽一

思いもよらないところで、生徒のけじめのなさが目に付くようになりました。移動教室にも拘わらず、違う教科の本やプリントを持ち込み授業開始ギリギリまで止めようとしないう。そうした中には、授業中の内職に繋がり厳しく叱責する場面もありました。また、学年集会や掃除場所にさえ単語帳を持参して、小テストの勉強をする。ルールが決められた学校生活の中で、自分の都合と勝手な解釈の下で、自分のことを最優先させる行為が目立ちました。注意された生徒は、「勉強しているのに」という思いだけで、集

団生活（社会）のルールには思いもよらず、大切な信頼関係を失っていることに気づいていません。体育的な行事（団体行動）で強調される「はじめ」ですが、日常の個人の行動として実践（応用）されなくては意味がありません。

「はじめ」がついているかという自省は、真剣に叱られた経験の有無によってそれぞれ違って来るように思います。私も教員生活 33 年間で真剣に叱られた経験が 2、3 度あり、決して忘れることがない貴重な教えだったと思います。この時の経験から、生徒を指導する際に、もう少し諭すように叱れないものかと自省しています。学校生活では、授業をはじめとして皆が前向きに努力することで、学ぶ雰囲気を大切にして過ごすことができていると思います。

これからも、学びの場として、指導されたことを真剣に受け止める気持ちを持つことが、学校生活において最も大切なお互いの信頼関係を育むことになると思います。

【 消費者教育 】

12 月 5 日（木）7 限目の HR の時間に、「消費者教育講演会」が行われました。講師は福岡県司法書士会の権藤 優里子（ごんどう ゆりこ）氏です。クイズ形式で、私たちにとって身近なクーリングオフなどの消費活動と年齢の関係を学ぶことができました。この学年は 19 歳で一斉に成人を迎えます。成人までにどう変わるのか、イメージをしっかりと保護者の方と共有しておきましょう。



法務省HPより

【 西南学院大学授業体験（英語科） 】

12 月 4 日（水）午後、英語科は西南学院大学に授業体験に行ってきました。アメリカやイギリスだけでなく、フィンランドやカナダなど様々な国から来ている 50 名以上の留学生と、グループに分かれて日本の文化・慣習について、英語で議論を行いました。さらに、地元久留米の紹介を ALT のサム先生と ESS 部の生徒が行いました。



久留米のお酒を紹介しています。



日本と海外のことわざの違いを学びました。

【 セサミ課題研究 】

1月30日(木)のセサミ課題研究発表会に向けて、代表班の選考が現在行われています。生徒たちは、これまで行ってきた実地調査や文献調査を論文形式の発表にまとめました。以下、各クラス各班のテーマです。多種多様なジャンルで、久高生の興味の幅広さがうかがえます。今年はポスター発表も行う予定です。

<1組>

- 1班 外国人労働者を取り巻く環境
～外国にルーツを持つ子供たちとより良い共生ができるために私たちができる支援～
- 2班 日本の未来の経済を担う柱～日本の観光産業を支える外国人観光客～
- 3班 食糧廃棄の今～意識改革で食品ロスを減らそう～
- 4班 社会にもっとジェンダーフリーの風を！～男女ともに活躍できる社会にするために～
- 5班 日本の働き方～どうしたら長時間労働はなくなるのか～
- 6班 高校生の国際貢献～あなたは何を知っている？～
- 7班 「新」のグローバル化と私たち～我、日本の伝統の架け橋とならん～

<2組>

- 1班 教育改革～時代の変化と共に～
- 2班 UTOPIA～ひらけ！共生社会への扉～
- 3班 私たちが変える未来～虐待のない世の中へ～
- 4班 GIFT～私たちのおもてなし～
- 5班 教師を救え！！～残業時間から見る働き方改革～
- 6班 共に生きる～多様な性と共生社会～
- 7班 災害との向き合い方～他人事では済まされない～



学校で社長からお話を聞きました。

<3組>

- 1班 上手な食べ放題の食べ方～人はなぜ食べ放題に行くのか～
- 2班 Colors of life～色を生活に取り入れよう～
- 3班 学習指導要領の50分授業についてせまる！！～先生と生徒のwinwinな時間とは！？～
- 4班 スポーツと食育について～パン意外と合うんじゃない？～
- 5班 スマホ依存にならないために～依存しないスマホを作ろう！！～
- 6班 若者言葉～若者言葉が与える印象～
- 7班 健康寿命を延ばすために

<4組>

- 1班 DESIGN A VISION～地震の対策とデザインの調和～
- 2班 令和～時代を超えてつながる歴史～
- 3班 TOP OF THE JAPAN～ドーナツを売る工夫～
- 4班 久高サイバー犯罪対策課～#SNS マスターへの道～
- 5班 睡眠の大切さ～睡眠の質と勉強～
- 6班 効果に込められた思い～未来のために私たちができること～
- 7班 AIと自動運転



久留米工業大学にて。

< 5組 >

- 1班 脳の働き～効率の良い記憶法～
- 2班 現代社会に迫る機器～高度なサイバー犯罪～
- 3班 ドクターヘリ～命のタイムリミット～
- 4班 生活習慣病と食物の関係～食品添加物が及ぼす影響～
- 5班 日光浴と日焼け～紫外線が及ぼす影響～
- 6班 音楽が人体に及ぼす影響
- 7班 リサイクルという名の錬金術



市役所に久留米の歴史についてお話を聞きました。

< 6組 >

- 1班 美白になろう
- 2班 アミノ酸に秘められた力～あなたはアミノ酸について知っていますか？～
- 3班 目指せ 久高パン！
- 4班 久高初！紙幣の肖像画の人物になろう～偉大な人物への第一歩～
- 5班 どれだけ食べても0カロリー～知られていない人工甘味料～
- 6班 LOGO 作ろう！111周年記念のロゴ
- 7班 AIがもたらす社会～より暮らしやすい日本へ～

【 行事予定 】



12月	19日(木)	終業式
	20日(金)～27日(金)	集中講座
1月	6日(月)～7日(火)	集中講座
	8日(水)	始業式
	11日(土)	久セミ
	16日(木)	マラソン大会前健康相談
	18日(土)～19日(日)	進研模試
	29日(水)	セサミリハーサル
	30日(木)	セサミ課題研究発表会
	31日(金)	考査時間割・範囲発表

